

平和を大切に生きる

沖縄県立沖縄高等特別支援学校三年

野邊 瑠華

平和とは、だれもが願うもの。あたり前の日常。どうすれば平和な世の中を作ることができるのだろうか。

今生きている私たちは戦争を知らない。私たちが知っているのは「戦争」があった過去とその「戦争」でたくさん尊い人々の命が失われたこと。当時は、寝る場所も食べる物もなく、爆弾や銃弾に怯えながら生きていたという。家族や友達、大切な人も離れ離れに。

私は「戦争」が嫌だ。もう二度とおきてほしくない。ずっとずっと平和な世の中で、みんなと笑って生きたい。この願いは、叶わない願いなのだろうか。

これからも「戦争」がおきないとは、誰にも言えないと思う。小さな争いから、大きな争いにつながってしまうかもしれない。

私は、ずっと平和な世界であってほしい。生まれてきた人は、たくさんの人に愛されて生きている。助け合いながら必死に生きている。そのみんなの命は大切にしないとけない。

私は、生まれてこれたことに感謝をし、これまで見てきたすてきな景色や、あたり前にある平和な世界を大切に、生きていきたい。